

令和5年度 文化財防災訓練等実施状況報告

都道府県名

北海道

行事名称	第16回北海道文化財保護強調月間に関わる総合訓練
実施期間・日時	令和5年10月24日(火) 10:00
実施場所	重要文化財「旧網走監獄 教誨堂」(北海道網走市字呼人1-1 博物館網走監獄構内)
主催者	公益財団法人網走監獄保存財団、網走地区消防組合、網走消防団、網走市教育委員会

■実施内容

訓練の想定

開館時間内に重要文化財「旧網走監獄 教誨堂」の展示ケースから漏電により、出火したものと想定。また、自衛消防隊による放水中に網走消防署と網走消防団第4分団が到着し、共同で消火する事を想定。

訓練の内容

自衛消防隊である博物館網走監獄職員による火災発見、通報、見学者の避難誘導、初期消火の一連の流れに続き、網走地区消防組合網走消防署及び網走消防団が加わって消防団ポンプ車両を使用する放水訓練を実施した。

参加者及び役割分担

博物館網走監獄自衛消防隊(13名): 火災発見、119番通報、避難誘導、初期消火、放水訓練

網走地区消防組合・網走消防署(7名): 全体統括、訓練指導、講評

網走消防団第4分団(6名): 放水訓練、講評

網走市教育委員会 網走市立郷土博物館(1名): 訓練立会、記録

参加車両 網走地区消防組合網走消防署指揮車、網走消防団第4分団ポンプ車

特に工夫した点

例年の自衛消防隊の消火栓等による放水1基対し、今回は2基とした。

問題点・課題

放水訓練の際に屋外消火栓消防ホースの伸ばし方に手間取った部分があり、訓練終了後網走消防署より消火ホースの取り扱い方の指導を受けた。

その他

訓練風景 別紙

訓練時の写真

1. 初期消火



2. 屋外消火栓放水準備



3. 自衛消防隊放水



4. 網走消防署・網走消防団第4分団到着並びに消防隊指揮者と自衛消防隊隊長・副隊長合流



5. 網走消防署・網走消防団第4分団ポンプ車より放水



6. 網走消防署 吉田署長講評並びに当財団の代表理事 北野理事長の挨拶

